



相馬市立中村第一中学校だより

# 蛍雪の功

令和6年7月12日発行

文責 高瀬 永志

1学期も残り1週間となりました。本日のPTA行事ではご参加ありがとうございました。1学期の反省や夏休みの注意事項などご家庭でもお話ください。先日、**少年の主張相馬大会**が行われました。本校から出場した3名を含む市内4校の中学校の代表生徒が、**それぞれの思いや考えを堂々と発表し**、大変素晴らしい大会でした。1年の**安部さん**の主張は、人と違う自分を認めることから、互いの個性を認め合い、生きやすい社会を創りたいと、まさに**人権**に関わる考えをわかりやすく、論理的な表現で述べました。2年生の**今岡さん**は、**スクールカースト**がある以上いじめはなくならないと、大人には見えづらい**中学生ならではの鋭い視点**で問題の本質を浮き彫りにしました。3年生の**小田さん**は、相馬市の未来について、少子化、人口減少といった課題解決について中学生の視点から考え、**大人も納得する根拠とともに提案**することができました。中学生のもつ**考える力、伝える力**の素晴らしさを再認識しました。安部さんは優秀賞、今岡さん、小田さんは優良賞を受賞しました。おめでとうございます。司会を務めた3年**池田さん、佐藤さん**も上手にできました。お疲れ様でした。

## 吹奏楽コンクールに向けて

**吹奏楽コンクール相双大会**に向けて、激励と演奏発表を兼ねた壮行会を行いました。吹奏楽部もこのコンクールに向けて日々の練習をがんばってきた成果として、素晴らしい演奏を披露しました。演奏している時の、指揮を見る真剣なまなざしから、集中力と気合いを感じました。本番では、緊張するとは思いますが、**仲間と紡ぐ音楽を楽しんでほしい**と思います。



## 職業人講話

2年生では**総合的な学習の時間**に、職業について考える活動を通して、**地域課題を探究**する学習を行っています。まず様々な職業を学び、9月の職場体験に向かっていきます。昨日、**職業人講話**を開催しました。**働く意義ややりがい**について話を聞くことで、将来に意識を向けさせ、**自分の生き方や勉強する意義**を考えさせるねらいです。今回ご協力いただきましたのは、相馬魚類株式会社 加藤修一郎様、近畿日本ツーリスト株式会社 安瀬恋白様と菅野梓様、東北アクセス株式会社 浅沼久志様 都市再生機構東北震災復興支援本部 鹿野桃佳様、株式会社 Kokage 大島草太様です。子ども達はその中から2つの講話を選択して受講しました。その道のプロフェッショナルから聞く仕事の話や、地域の発展や復興に貢献する思いなどを生で聞く体験は、子ども達にとって貴重な機会となりました。これがそれぞれの心に残り、これからの**探究心や進路選択**につながることを期待しています。



## 人権意識を高めよう

相馬市人権擁護委員の**菊地義広先生**を講師にお招きし、1年生を対象に人権教室「**人権についてみんなで考えよう**」を開催しました。一人一人の違いを認めることが、差別をなくすために大事であることを教わりました。人権意識を高めることで、思いやりあふれる学校、社会を作る人になってほしいと願います。今回の学習をきっかけとして、**人権作文**への応募を夏休み宿題としました。ご家族の中で、人権について考えさせられる体験などありましたら、作文テーマの参考となるよう、お話ください。



## 来週の予定

- 7月14日(日) 吹奏楽コンクール相双大会(ゆめはっと)
- 15日(月) 海の日
- 17日(水) PTAあいさつ運動 ノー部活デー
- 18日(木) 実力テスト(1・2年) 生徒会専門委員会 学校評議員会 18:00
- 19日(金) **第1学期終業式** 美化作業 部活動なし

